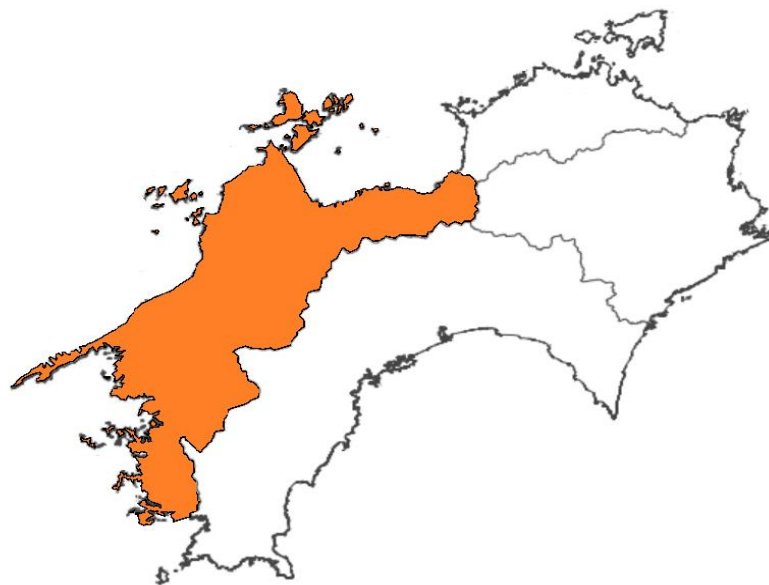


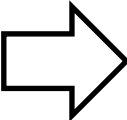
# 愛媛県内経済情勢報告

令和 8 年 7 月



財 務 省  
松 山 財 務 事 務 所

# 愛媛県内経済情勢報告

|      | 令和8年4月判断    | 令和8年7月判断    | 4月判断<br>との比較                                                                        | 総括判断の要点                                                                                                                                                |
|------|-------------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      |             |             |                                                                                     |                                                                                                                                                        |
| 総括判断 | 緩やかに持ち直している | 緩やかに持ち直している |  | 個人消費は、観光が回復しているほか、百貨店・スーパーで堅調となっていることから、全体としては緩やかに持ち直している。<br>生産活動は、パルプ・紙で弱い動きとなっているものの、電気機械で緩やかに持ち直しつつあることから、全体としては一進一退の状況にある。<br>雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。 |

**〔先行き〕**  
先行きについては、所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかに持ち直していくことが期待されるものの、中東情勢や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

| 項目   | 令和8年4月判断             | 令和8年7月判断             | 4月判断<br>との比較                                                                          |
|------|----------------------|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 個人消費 | 緩やかに持ち直している          | 緩やかに持ち直している          |    |
| 生産活動 | 一進一退の状況にある           | 一進一退の状況にある           |   |
| 雇用情勢 | 緩やかに持ち直しつつある         | 緩やかに持ち直しつつある         |  |
| 公共事業 | 前年度を上回っている           | 前年度を下回っている           |  |
| 住宅建設 | 前年を上回っている            | 前年を下回っている            |  |
| 設備投資 | 7年度は前年度を下回る見込みとなっている | 8年度は前年度を下回る見込みとなっている |  |

※ 8年7月判断は、前回8年4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

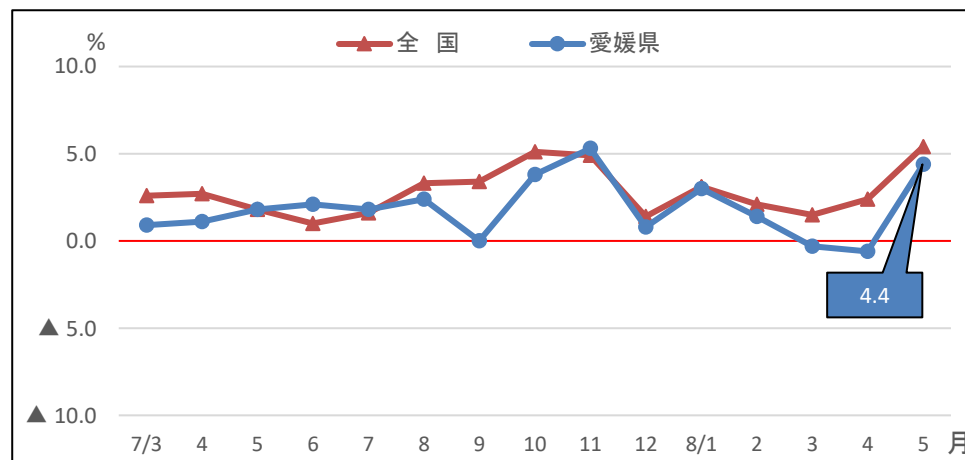
# 個人消費

## 個人消費

### 緩やかに持ち直している

- 百貨店・スーパーは、衣料品に弱さがみられるものの、飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている。
- コンビニエンスストアは、冷凍食品やファーストフードに動きがみられることから、全体としては堅調となっている。

【百貨店・スーパー販売状況(前年同月比)】 (注)全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

### 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

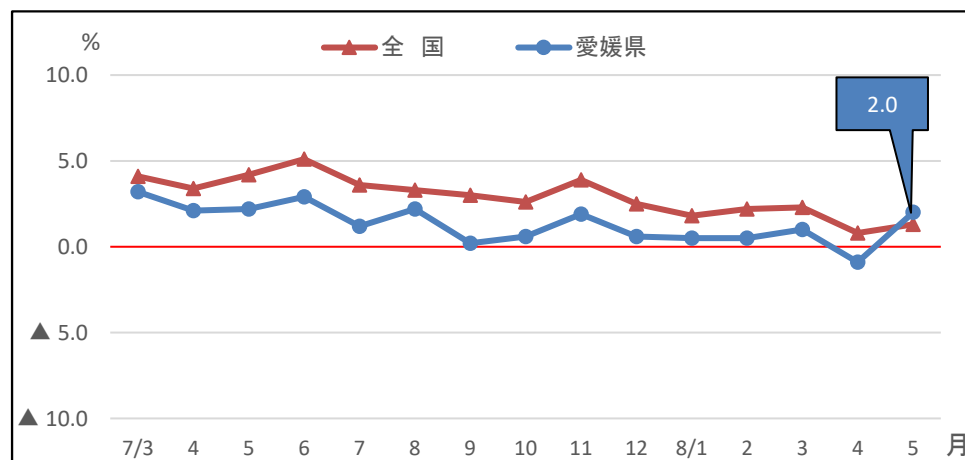
#### 《百貨店・スーパー》

- 物価高の影響により高単価アイテムが不振となっていることから衣料品の伸び悩みがみられた。飲食料品は総菜を中心に引き続き堅調となっている。

#### 《コンビニエンスストア》

- キャンペーンにより冷凍食品やファーストフードが好調。一方で、キャンペーンや備蓄米を販売したことにより前年の売行きが好調であった反動から米飯の売上げが落ち込んでいる。

【コンビニエンスストア販売状況(前年同月比)】



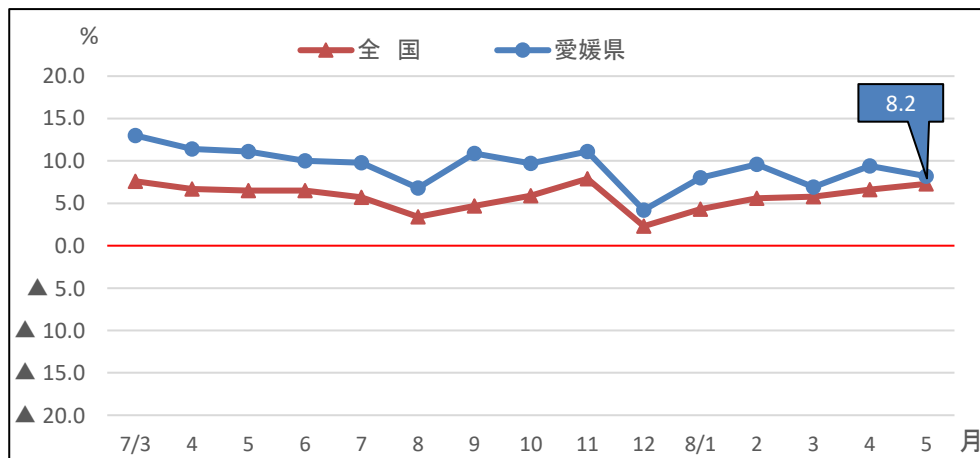
【出所】経済産業省、四国経済産業局

# 個人消費

○ドラッグストアは、医薬品に弱さがみられるものの、日用品等に動きがみられることから、全体としては順調となっている。

○家電大型専門店は、エアコン等に動きがみられることから、全体としては好調となっている。

## 【ドラッグストア販売状況(前年同月比)】



【出所】経済産業省、四国経済産業局

## 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

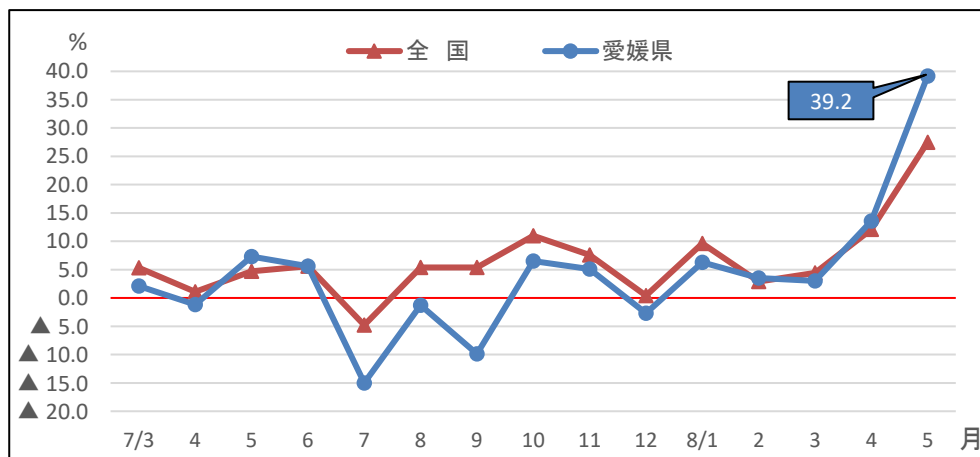
### 《ドラッグストア》

○今年は花粉の飛散が早まった影響から花粉症関連の医薬品が4月以降は落ち込んだ一方で、中東情勢の影響によりごみ袋やラップといった日用品が買いだめ目的で購入され、売上げを伸ばした。また、化粧品は引き続き好調に推移している。

### 《家電大型専門店》

○エアコンでは2027年問題による駆け込み需要がみられており、スマートフォンやゲーム機も売上げを伸ばしている。

## 【家電大型専門店販売状況(前年同月比)】



【出所】経済産業省、四国経済産業局

# 個人消費

○ホームセンターは、日用品や冷房器具等の季節商品に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。

○乗用車の新車登録・届出台数は、軽乗用車は前年を下回っているものの、普通車、小型車で前年を上回っていることから、全体としては前年を上回っている。

○観光は、直行便が好調であることなどから、回復している。

○旅行は、国内旅行は持ち直しのテンポが緩やかになっており、海外旅行は持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。

## 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

### 《ホームセンター》

○除草関連品や扇風機がよく売れたほか、中東情勢の影響から、トイレトペーパーやごみ袋などの売上げが伸びた。また、2027年問題によるエアコンの駆け込み需要もみられた。

### 《乗用車》

○引き続き物価高による買い控えがみられるものの、4月より環境性能割が廃止された影響から販売台数が増加している。

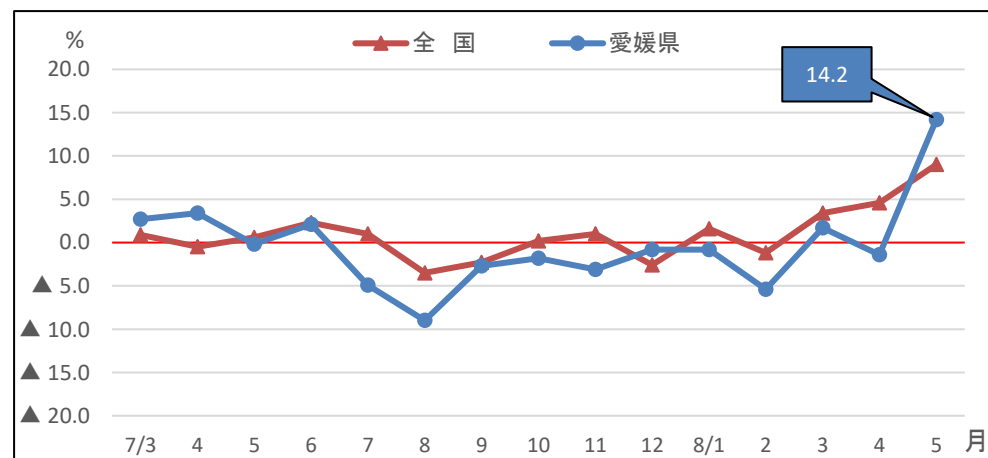
### 《観光》

○宣伝効果もあって、国内外から多くの観光客が訪れている。

### 《旅行》

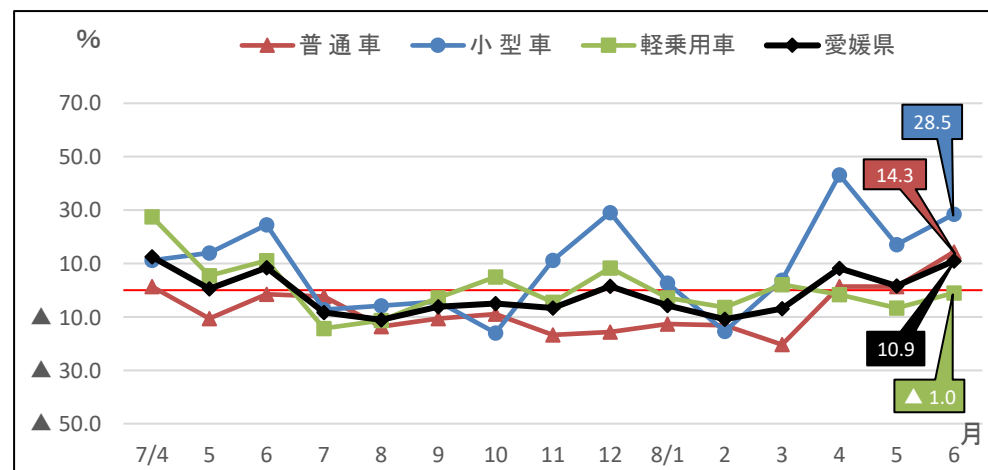
○国内旅行は、大型テーマパークが一定の需要を維持しているものの、旅行需要の停滞が感じられる。海外旅行は、中東情勢の影響により燃油サーチャージが上昇していることから落ち込みがみられる。

## 〔ホームセンター販売状況(前年同月比)〕



【出所】経済産業省、四国経済産業局

## 〔愛媛県の乗用車新車登録・届出台数(前年同月比)〕



【出所】(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会のデータから算出

# 生産活動

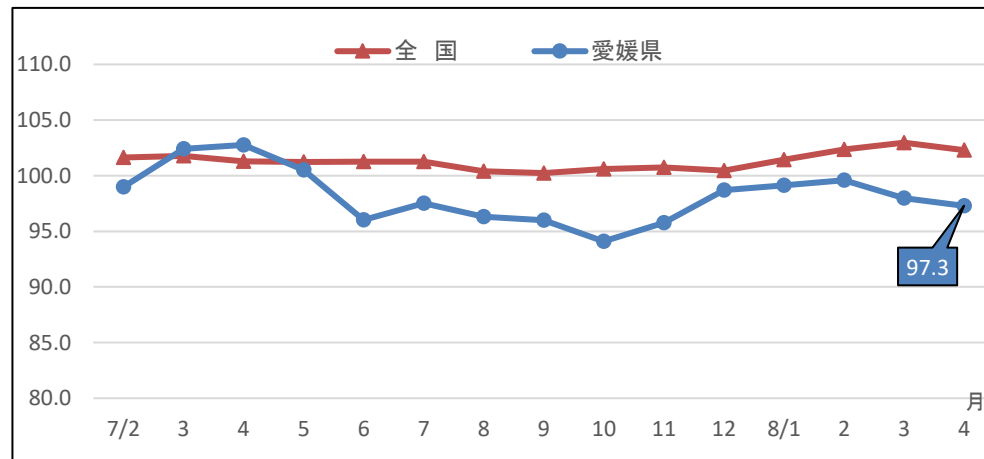
## 生産活動

### 一進一退の状況にある

- 輸送機械は、一定量の受注残を維持し、高操業が続いていることから、持ち直しつつある。
- 汎用・生産用機械は、海外向けの需要が増加していることから、持ち直している。
- 電気機械は、産業向けの需要が増加していることから、緩やかに持ち直しつつある。

## 〔鉱工業生産指数(季節調整済指数・3か月移動平均)〕

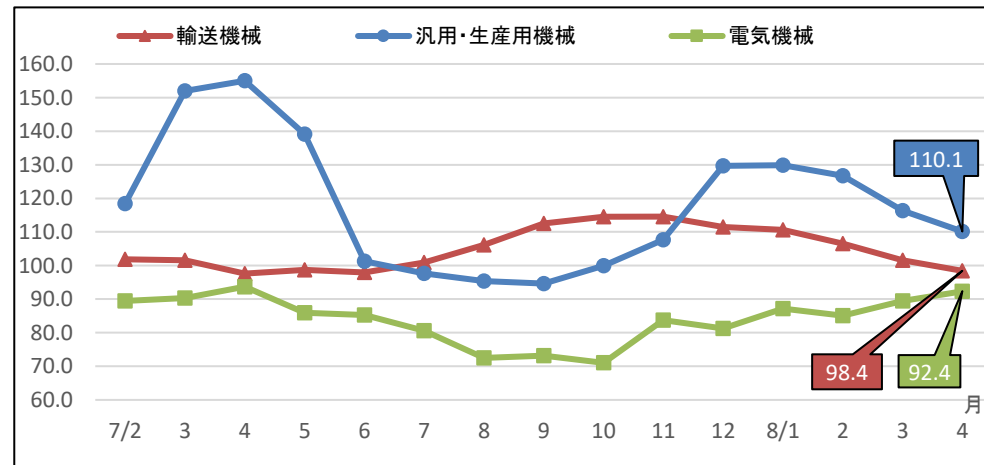
(令和2年=100)



【出所】経済産業省、愛媛県の公表データから算出

## 〔愛媛県の鉱工業生産指数(業種別・季節調整済指数・3か月移動平均)〕

(令和2年=100)



【出所】愛媛県の公表データから算出

## 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

### 《輸送機械》

- 受注環境に大きな変化はなく、引き続き一定量の受注残を維持している。

### 《電気機械》

- 産業向けの需要が増加しており、今後も増加が見込まれる。

# 生産活動

○化学は、横ばいの状況にある。

○非鉄金属は、回復に向けたテンポが緩やかになっている。

○食料品は、外食向けやホテル向けで動きがみられることから、持ち直しつつある。

○パルプ・紙は、印刷用紙などの需要に弱さがみられることから、弱い動きとなっている。

○繊維は、一進一退の状況にある。

○プラスチック製品は、受注に弱さがみられることから、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。

## 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

### 《非鉄金属》

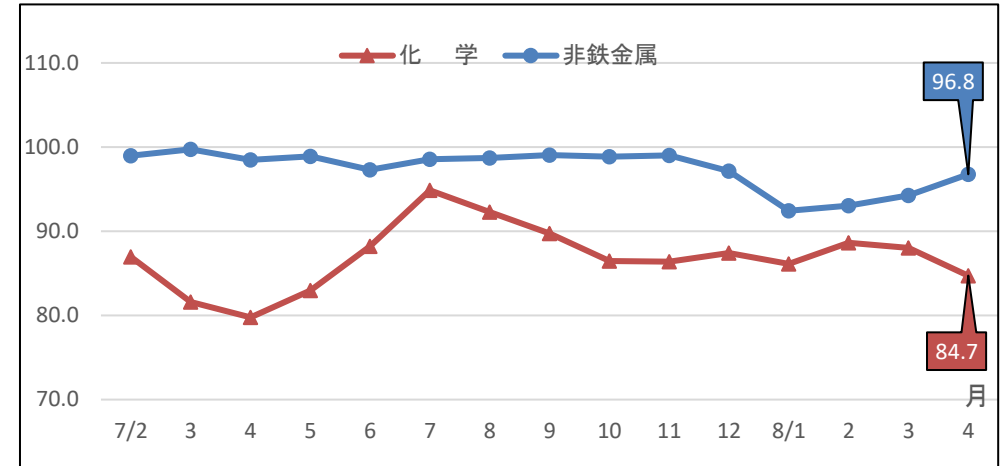
○原材料の品質の関係で、生産量が減少している。

### 《パルプ・紙》

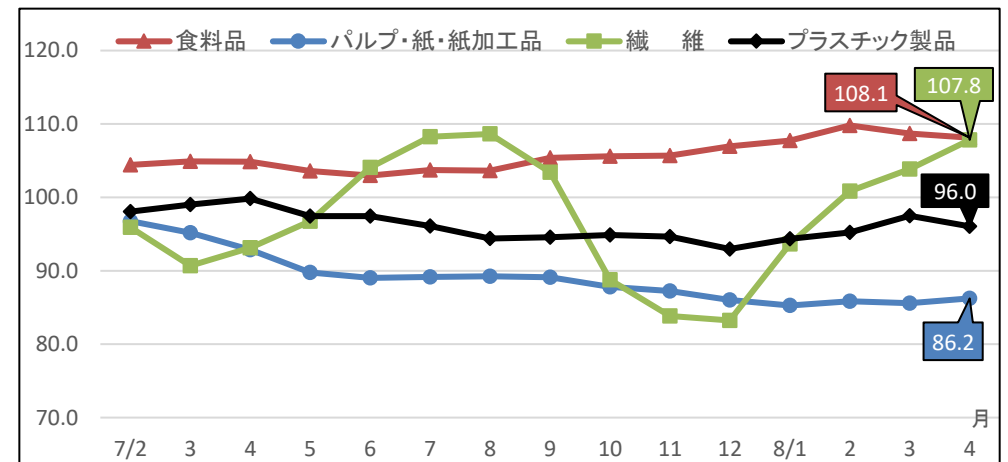
○ペーパーレス化などが進んでいるほか、物価高の影響で全般的に需要が減少している。

## 〔愛媛県の鉱工業生産指数(業種別・季節調整済指数・3か月移動平均)〕

(令和2年=100)



【出所】愛媛県の公表データから算出



【出所】愛媛県の公表データから算出

# 雇用情勢

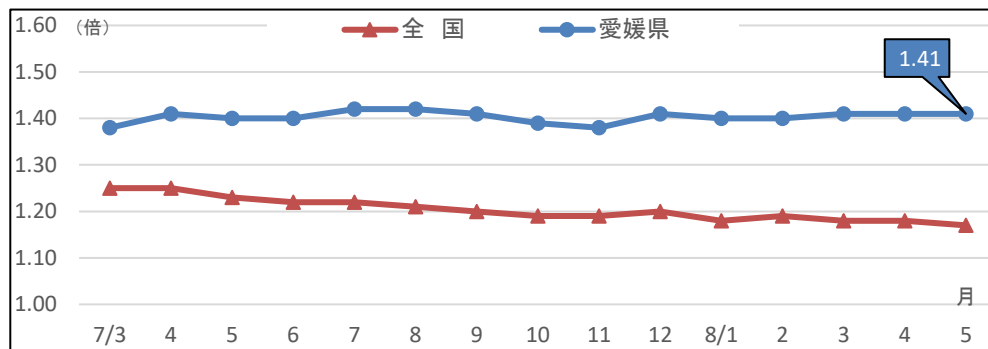
## 雇用情勢

緩やかに持ち直しつつある

○有効求人倍率は、横ばいとなっている。

○新規求人数は、令和8年3月～5月の期間合計が前年同期を下回っている。

### 〔有効求人倍率(季節調整値)〕



【出所】厚生労働省、愛媛労働局

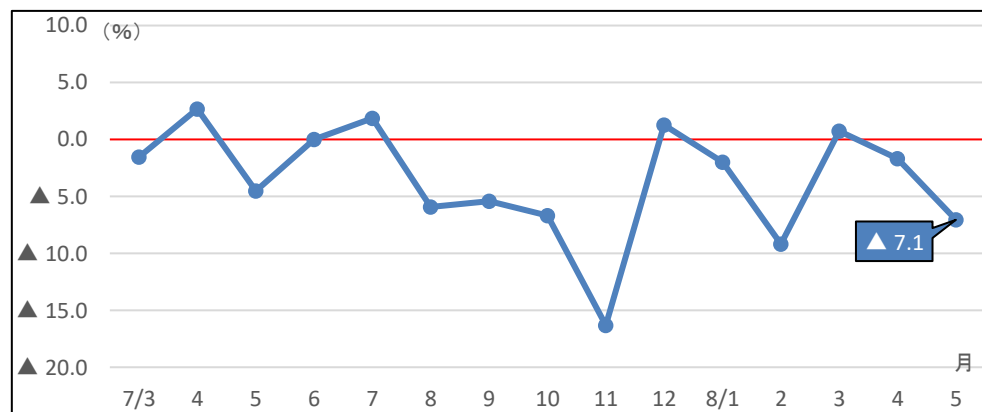
### 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

#### 《労働局》

○工場で生産設備投資があっても、企業が省人化に努めていることから、新規求人に結びつかないケースが見受けられる。

小売業では、セルフレジの導入もあって、パートタイムの求人の手控えがみられる。

### 〔愛媛県の新規求人数（原数値・前年同月比）〕



【出所】愛媛労働局

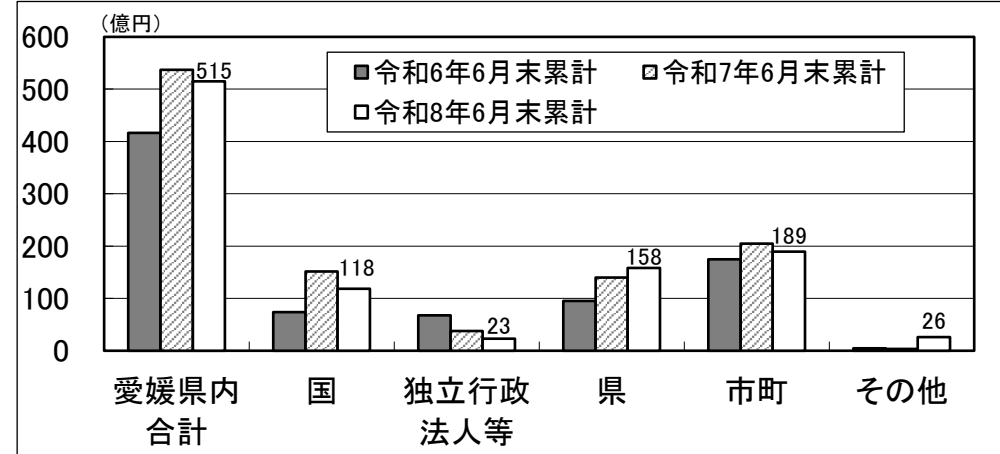
# 公共事業・住宅建設

## 公共事業

前年度を下回っている

○前払金保証請負金額でみると、県で前年度を上回っているものの、国、独立行政法人等及び市町で前年度を下回っていることから、全体としては前年度を下回っている。

〔愛媛県の公共工事前払金保証請負金額(6月累計額)〕



【出所】西日本建設業保証(株)等

## 住宅建設

前年を下回っている

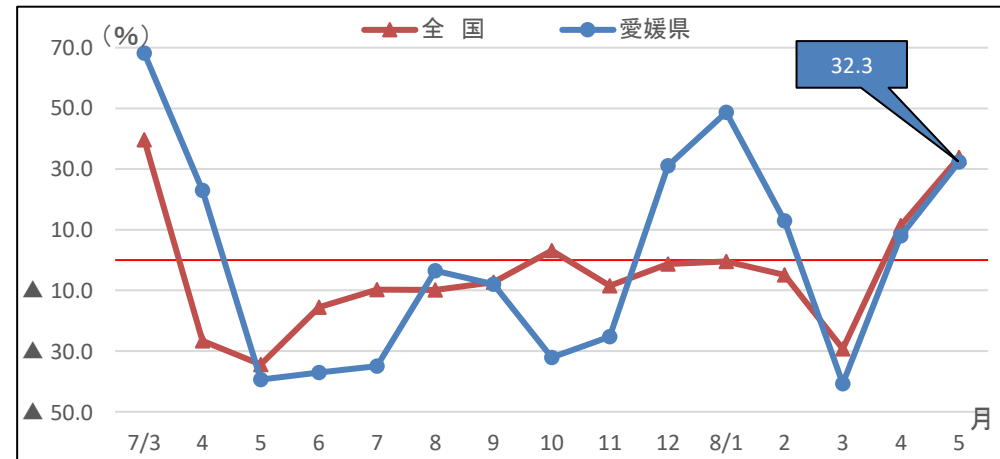
○新設住宅着工戸数でみると、分譲で前年を上回っているものの、持家、貸家で前年を下回っていることから、全体としては前年を下回っている。

〔利用関係別着工戸数(愛媛県)〕

|    | 前期(令和6年6月～令和7年5月) |        |        |       | 今期(令和7年6月～令和8年5月) |        |        |       | 前年同期比<br>(3月～5月) |
|----|-------------------|--------|--------|-------|-------------------|--------|--------|-------|------------------|
|    | 6月～8月             | 9月～11月 | 12月～2月 | 3月～5月 | 6月～8月             | 9月～11月 | 12月～2月 | 3月～5月 |                  |
| 持家 | 763               | 748    | 532    | 659   | 701               | 656    | 602    | 612   | ▲7.1%            |
| 貸家 | 625               | 363    | 278    | 524   | 365               | 233    | 382    | 246   | ▲53.1%           |
| 分譲 | 237               | 386    | 89     | 110   | 153               | 260    | 173    | 170   | 54.5%            |
| 合計 | 1,668             | 1,503  | 904    | 1,300 | 1,225             | 1,157  | 1,167  | 1,168 | ▲10.2%           |

※合計は給与住宅を含む

〔新設住宅着工戸数(前年同月比)〕



【出所】国土交通省

【出所】国土交通省の公表データから算出

# 設備投資・（企業倒産）・（消費者物価）

## 設備投資

8年度は前年度を下回る見込みとなっている

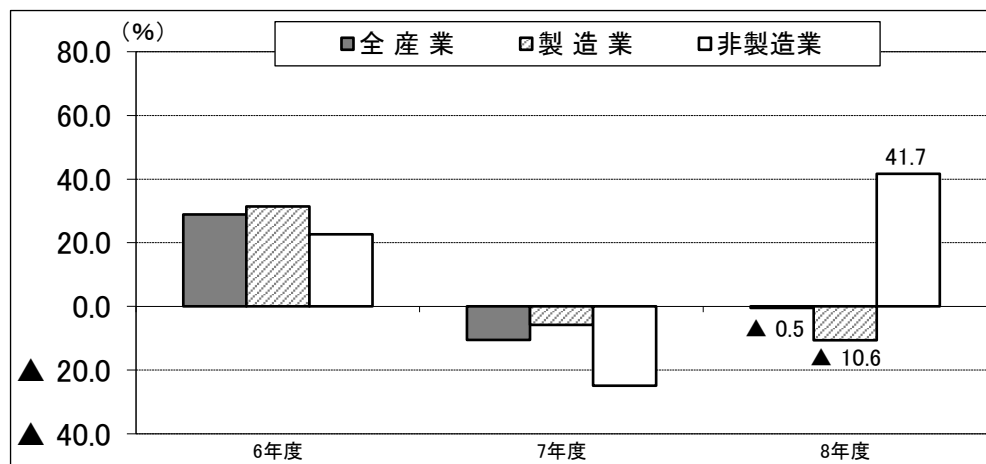
## （企業倒産）

件数、負債総額ともに前年を上回っている

## （消費者物価）

前年を上回っている

## 〔設備投資額 前年度比（愛媛県）〕

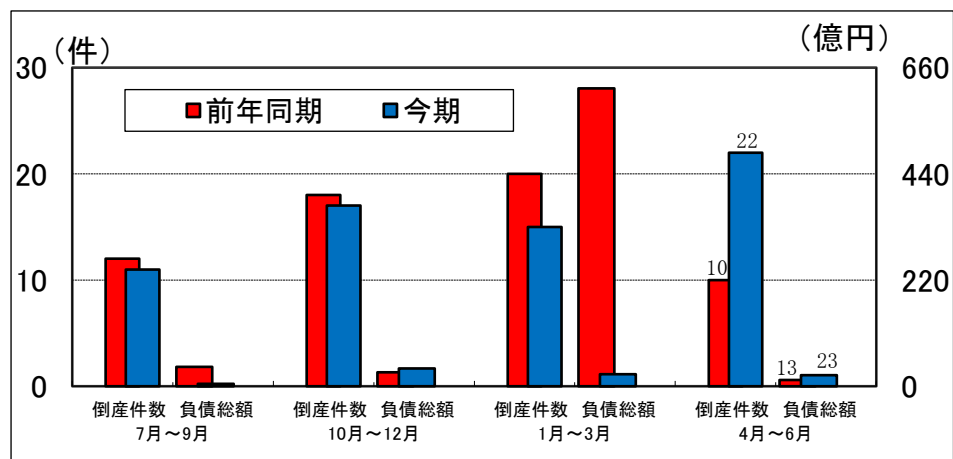


※ソフトウェア含む、土地除く

※令和6年度は令和7年1-3月期、令和7年度は令和8年1-3月期、  
令和8年度見込みは令和8年4-6月期の法人企業景気予測調査結果

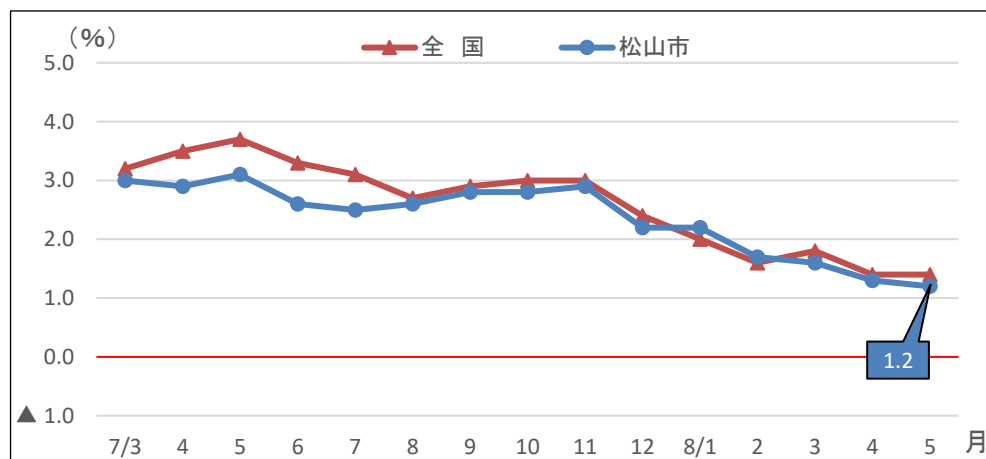
【出所】四国財務局松山財務事務所

## 〔倒産件数、負債総額（負債額1,000万円以上、愛媛県）〕



【出所】東京商工リサーチの公表データから算出

## 〔消費者物価指数（生鮮食品を除く総合：前年同月比）〕



【出所】総務省

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があるので、利用される場合は、各発表機関の直近の公表データをご確認ください。

■お問い合わせは

TEL (089) 941-7185

総務課(内線610)又は

財務課(内線630)へ